

いじめ防止宣言フォーラム in 田名部中学校ブロック

令和5年11月30日（木）、むつ市いじめ防止宣言フォーラムが田名部中学校ブロックにて開催されました。

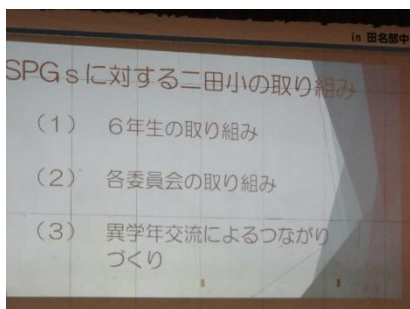
はじめに、田名部中学校が今年度取り組んでいる「SPGs（スマイルプロジェクトゴールズ）」についての説明がありました。

「SPGs」は、笑顔と充実感あふれる学校にするために考えられた、「学力を向上させよう」「人と関わろう」「安心できる居場所づくり」など11の目標であり、この目標に行事等を関連付けて取り組んでいることが紹介されました。

その後、各小学校の取組についての説明がありました。

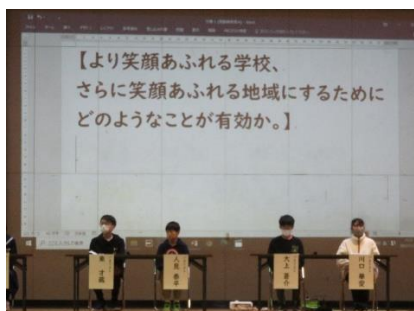
第二田名部小学校からは「6年生のあいさつ運動」「SPGsに関連付けた委員会活動」「縦割りイベントや児童集会を通じた異学年交流」、第三田名部小学校からは「朝のあいさつ運動」「いじめ防止標語コンクール」「6年生の朝活動」、苫生小学校からは「いちいっ子遊び」「キッズスタジアム」「各委員会の活動」の取組がそれぞれ紹介されました。どの学校も、SPGsの目標を意識し、安心できる居場所づくりやみんなが過ごしやすい学校を目指して、活動している様子が伝わりました。

フォーラムの様子



パネルディスカッションにおいては、「より笑顔あふれる学校、さらに笑顔あふれる地域にするためにはどのようなことが有効か」をテーマとして意見交換を行いました。その中で、「“あいさつ”について統一して取り組む」という案が出されましたが、これは学校だけではなく地域住民も巻き込んで取り組める案でした。田名部中学校ブロックの子どもたちのエネルギーが、地域に活力をもたらしてくれることを期待しています。

「自分ができること 15 秒CM」では、より笑顔あふれる学校にするための目標と取組について宣言した映像が紹介されました。様々な課題を一人一人が「自分事」としてとらえ、「自分にはできることは何か」を考えることは、現代社会の課題解決においても重要なことです。



今回のフォーラムでは、児童生徒一人一人がいじめを自分たちの問題としてとらえ、笑顔あふれる明るい学校づくりや仲間づくりがいじめを生まない土台となることを改めて考える機会となったばかりでなく、中学生が小学生をサポートしながら温かい雰囲気の中で進めたパネルディスカッション等を通して、田名部中学校ブロックの絆をより深める契機となりました。

むつ市議会の富岡議長からの講評では、「SPGsの11の目標を掲げ、それに関連付けて、全員が主体的に活動することで学校を作り上げようとしていること、さらに同じブロックの小中学校にも取組の輪を広げている点に感心しました。フォーラムを通して、解決が困難な課題に直面しても、決して諦めることなく、粘り強く解決策を探究し続けることで、笑顔あふれる学校、笑顔あふれる地域の実現を目指してほしいと思います。この取組が、他の小・中学校にも広がっていくことを、むつ市民の一人として楽しみにしています。」という熱い思いが述べられました。

